

わせだっ子



素晴らしいわせだっ子と共に平成26年度がスタート

始業式の朝、運動場が友達と仲良く遊ぶ子ども達の歓声で溢れ、学校が春の眠りから目を覚ましました。その後、準備のために朝礼台が出されると、自分たちで判断して整列する姿が見られました。そのため、予定時刻より早く就任式・始業式を開始することができました。さすがは、わせだっ子です。指示を待つのではなく、その時、その場の状況を考えてよりよい行動をすることができるのです。今年度も、素晴らしいスタートを切ることができました。これもみな、保護者の皆様や地域の皆様の本校教育へのご理解ご支援の賜と、教職員一同心より感謝申し上げます。お陰様で、どの学年の児童も春休みを元気に過ごすことができ、進級した喜びとやる気に満ち、目を輝かせて登校して参りました。素晴らしいわせだっ子へ贈る合い言葉は今年も『わせだ』です。入学式では、6年生が児童の代表として参加し、かわいい1年生の入学を祝ってくれました。立派な態度で、さすがは早稲田のリーダーだと大変嬉しく思いました。この子ども達の思いをしっかりと受け止めながら、子ども達と共に歩み、本校の教育を推進して参ります。校長室だより『わせだっ子』を通して、子ども達の輝きを皆様にお伝えできればと考えております。どうぞよろしくお願ひいたします。

本校教職員の紹介

今年度の本校の教職員を紹介します。

校長	佐和 真由美	教頭	藤井 泰三
なかよし1組	中田 親代	1学年	1組 新田 真由美
2組	久保 裕思		2組 吉村 涼
2学年	1組 石田 誠	3学年	1組 佐々木 康之
	2組 釜賀 翔子		2組 尾田 幹子
4学年	1組 小田 文子	5学年	1組 濱本 伴子
	2組 竹中 麻里子		2組 宮川 英樹
6学年	1組 小林 正平	音楽・家庭	藤原 正恵
	2組 大上 恵実	養護	相良 陽子
給食	田坂 美智子	事務	小川 梨奈
	高野 克江		正國 渚乃
	比江 知子	業務	新谷 富士夫
	林堂 邦子		
	松原 恵子		
ふれあい教室・特別支援教育アシスタント	佐藤 園子	小幡 由美	
休職	平石 満里子	岡本 詠美子	

早稲田小学校は、今年度54名の新1年生を迎えました。児童数は、380名です。本年度も保護者や地域の方々のご支援を頂きながら、以下の学校経営方針に沿って、早稲田小学校の新しい歴史を作って参ります。

平成26年度学校経営方針



学校教育目標 『豊かさいっぱい、喜びいっぱい、たくましさいっぱいの
わせたっ子を育てる』

校訓 友愛

めざす子ども像

- ・ わ 分かり合い相手を思いやる子
- ・ せ 全力で最後まで取り組む子
- ・ だ 助け合い友情を大切にする子

1、基礎学力の定着とその向上を図る。

学習指導要領に示されている共通に指導すべき基礎的・基本的な内容を確実に定着させるとともに定着率を向上させる。

2、学ぶ喜びを感じる児童を育てるための授業の創造を図る。

児童が学習することに意欲をもつ授業を行う。分かる喜び、成長する喜び、自己有用感を味わえる授業を行う。

3、心の教育の充実を図る。

道徳教育の要である「道徳の時間」を大切にするとともに、ふだんの児童の実態に即しつつ、「早稲田小学校の児童の守るべき規範」を生活目標と関連づけて指導し、道徳的実践力を高める。

4、子ども相互の人間関係づくりを推進していく。

学校生活のあらゆる活動場面（学習・生活）でより良い人間関係を築くために協同学習やライフスキル教育を推進し、良質な人間関係を高める。

5、児童の体力向上や健康の保持増進を図る。

教科体育の充実や運動の生活化を推進し、体力の向上を図るとともに生涯にわたって運動に親しむ基礎を養う。また、自らの健康に関心をもち、健康な生活を営む基礎を養う。

6、開かれた学校にしていく。

学校の運営状況や教育活動を学校協力者会議で報告し、学校だより、ホームページ、各学年だより等を通して保護者や地域に情報提供する。そして、教職員が地域の方や保護者とお互いに協力し合う関係づくりをし、地域や幼稚園・保育園・中学校との一層の連携強化を図る。

7、児童の安全確保の充実を図る。

保護者や地域、関係機関等と連携しながら、登下校時の一人区間の把握や不審者への対応訓練、挨拶・声かけ運動への参加の仕方を工夫するとともに児童の自己防衛意識とその力を高めるための取り組みを進める。

保護者の皆様、地域の皆様、今年度も本校教育の推進にご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。